

3月オープン例会告知 とりぎん文化会館 3/27(日)

講師：松田 宣浩 氏 「熱男のことば」

～球界最高のモチベーターが実践する究極のポジティブマインド～

今年度のオープン例会の日程と講師がついに決まりました！この度は松田宣浩氏をお招きして『ポジティブマインド』についてご講演いただく事になりました。松田氏は元日本代表選手であり自身がホームランを打った後に行う『熱男ッ！』という球場全体を巻き込むパフォーマンスが有名です。involve委員会のテーマでもある『巻き込み』を講演でも行っていただけれどあります。充実した最高な時間になると思いますので皆様で楽しみましょう！

involve委員会 委員長 福間 龍馬



第20回 Koyamaike Festival 湖山池フェスティバル告知

[湖山会場] 湖山池ナチュラルガーデン

4/21(日)

[布勢会場] 鳥取県立布勢総合運動公園

「チャレンジJOY ~できっこないをやらなくちゃ~」

私たち鳥取県東部中小企業青年中央会は、「自然や人とふれあうイベントをとおして、日本一の湖山池を、市民の憩いの場にしたい」という想いから、当イベントの開催を継続してきました。この度で第20回を迎えるにあたり、未来を担う子供たちが「体験、経験」を通じ多くの学びを得て欲しいという思いのもと、体験ブースを過去最大の30ブース設営に取り組みます。子供たちを中心に家族皆で楽しめるイベントを目指します。ぜひご来場をお願いします。

CARE委員会 委員長 高橋 央



NEXT 50周年 運営委員会 進捗報告

記念式典運営チーム

50周年記念式典 令和6年7月27日(土)青年中央会もついに半世紀。歴史的な日を皆様と共に迎えられる喜びと感謝を胸に準備を進めています。思い出話に花を咲かせ、未来に繋がる式典を目指します。共に祝い、楽しみましょう！
田中 雄之

イベント運営チーム

0からのスタート！50周年にふさわしい今までにない一大イベントを考えています。会場はヤマタスポーツパークを貸し切り、みんなで考え、みんなが参加してよかったです！楽しめた！と思えるような企画を計画しています！
船越 誉裕

記念誌制作チーム

周年を彩るこれまでの会の活動をまとめた記念誌を作成しております！全ページフルカラー100ページにわたって皆さんに喜んでいただける本が作れるよう記念誌チーム引き続き資料集めと編集作業頑張って参ります！
伊藤 省吾

ビジョン検討チーム

年を重ね10年目を迎えた10年ビジョンと4つの挑戦。会としての使命を果たすべく、これから会を創り、より魅力的な会にするよう記念誌チーム引き続き資料集めと編集作業頑張って参ります！
岡 大輔

広告宣伝チーム

～、中央会のインスタあるんですね。なんて他人事のように言ってる場合ではありません。「発信なくして認知なし」の精神で広告宣伝チームは中央会を取り組んでいます。
尾崎 貴絵

新入会員紹介

■池内 健 会員 株式会社池内

■田中 雅士会員 プレデンシャル生命保険株式会社

■谷口 知香会員 ナイト・ラウンジ・アール

■長谷川 将也会員 nano design

鳥取県東部中小企業青年中央会
会報

T.S.C
時代に挑み、次代を創る
鳥取県東部中小企業青年中央会

NEXT
50th ANNIVERSARY
この挑戦が、未来を変える

2024年
3月発行
N.210

発行人：岡 大輔(第49期会長)

編集責任者：武田 昭吾 編集委員会：君が憧れ委員会

綱一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。

領一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。

領一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>

E-mail tsc@tsc21.gr.jp

FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶



一年前には想像出来ないほど、世の中の情勢は大きく変化いたしました。経済活動は活発になり、会の活動もしっかりと事業が出来るようになりました。しかし世界の情勢は不透明であり様々な物の高騰それによるコスト高など、日々の生活に大きな影響を及ぼしていることを感じております。そんな中だからこそ我々が団結し中小企業の発展を目指し活動を行っていく必要があります。一人の力では出来ないことでも100名の会員が一致団結することで大きなエネルギーを生み出し、この時代を生き抜き未来へつなげていかないといけないそんな中12月のクリスマス例会では会員家族の方々をお招きし笑顔溢れる素敵なひとときを過ごすことができました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

そして1月の臨時総会では藤原正実氏が承認されました。おめでとうございます。その後の新年例会におきましては来賓・OB皆様に多数ご臨席賜り心より感謝申し上げます。50期という節目で、出来ること、出来ないこと、やらねばならないことなど難しいかじ取りとなります。藤原会長を中心とし、地域で一番の青年経済団体を目指し続けていくことを願っております。

今期の活動キーワードの一つとして「連携」を掲げており、2月例会では鳥取県職員より鳥取県未来創造タスクフォースまた商工労働部の方々、団体中央会の職員の方々にご参加いただきました。今後もこの事業をきっかけにつながりを持ち、地域の活性化につながればと考えております。引き続きよろしくお願ひいたします。

そして来期創立50周年を迎えます。これらも青年中央会としての使命を果たせるよう邁進してまいります。引き続き、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

2月例会

JOINT委員会 委員長 澤村 友彰

2月15日(木)鳥取市文化センターにて、とっとり未来創造タスクフォースより3名、鳥取県の商工労働部より2名、鳥取県中小企業団体中央会より4名を講師・アドバイザーとしてお招きし、「地域課題から新たなビジネスチャンスを作る」をテーマに例会を開催しました。講師より鳥取県の地域課題についての講義があり、その後に業種別の9グループで2つのテーマでディスカッションを行いました。会員同士の活発な意見交換や行政の方と交流ができたことは、青年中央会としても今後につながる例会になったと思います。JOINT委員会として、委員会テーマを2月例会の中で実現できたことは良かったです。委員会メンバーやご協力いただいた会員皆様に感謝をお伝えしたいと思います。残りの委員会を全力で楽しく活動していきますので、よろしくお願いします！



12月クリスマス例会

こねくと委員会 委員長 佐々木 健二

令和6年12月12日(木)鳥取市ヴェルージュにて12月クリスマス例会を開催いたしました。

「青年中央会 冬の大感謝パーティー」というテーマのもと日々の仕事や生活が営めるのも家族やパートナー、大切な人の理解と支えがあってこそだと考え、コロナ後初めてのゲストさんをお招きしてのにぎやかな例会となりました。本年度のテーマ「結」のもとゲストの皆様には結婚式場という非日常のなか、おいしい食事と会員全員で一致団結して盛り上げる余興を楽しんでいただけたと思います。その中でも当委員会、こねくと委員会の名前の由来となりましたconnect(繋がる、結びつく)が最大限に発揮された例会になったと思っております。ご協力いただいた会員の皆様、お越しくださったゲストの皆様、12月クリスマス例会に参加していただき本当にありがとうございました。



親睦事業

親睦・情報委員会 県出向理事 吉川 紘平

令和5年11月4日、グラウンドゴルフの里「潮風の丘とまり」にて親睦事業を行いました。鳥取県中部の観光資源であるグラウンドゴルフを行い地域の枠を超えた一生の友をつくることを目的にした親睦事業です。今後の県の中央会活動への参加率向上にも繋がると思いますし、本当に参加された皆様イキイキとプレイしていただいたと思いますし二部の懇親会BBQもとても盛り上がったと思います。来年度以降の会の活性化に繋がる親睦事業になりました。



1月臨時総会・新年例会

bravery 委員会 委員長 太田 裕秀

令和6年1月18日(木)ホテルモナーク鳥取「仁風の間」にて、『1月臨時総会・新年例会』を行いました。臨時総会では、令和6年度会長承認の議案で、次年度会長に藤原正実氏(現副会長)が承認され、50周年記念事業計画委(案)及び50周年記念事業収支予算(案)の議案も承認され、両議案共に承認されました。藤原次年度会長が今後益々ご活躍されることお祈り申し上げます。新年のスタートになります新年例会ということもあり、委員会メンバーと気を引き締めて臨んだ、新年例会には多くの来賓やOBの皆様に、ご臨席賜りましたことに心から感謝申し上げます。二次会でもOBにご参加頂き、現役会員との交流が深まったことだと思います。そして、会員の皆様のご協力により1月臨時総会・新年例会を無事に終えることが出来ましたことも、心から感謝申し上げます。



新入会員研修会

サポート実行委員会 委員長 大塩 憲司

『T:共に S:成長出来る C:チャンスを創ろう』 研修会では、会の歴史や組織、会の目指すべき姿についてしっかり学び、ゲストの常田OBや卒会者の池添会員&安引会員より、我々も含め参加者に熱い激励のメッセージも頂きました。懇親会も『同期の絆』をテーマとし、新入会員の方々に自己PRや中央会での目標を語って頂いたり、卒会者の小谷会員&永美副会長にも事故(?)PRを頂き、終始盛り上がりいました。参加者の皆さまありがとうございました。

